

参考資料 取材が可能な導入実証の概要

ロボット名	【品出し支援ロボット】 Logiler Move	
ロボット企業	シーオス株式会社	
課題	バックヤードから食品売り場へ食品（重量物）を搬送する際の身体的負担が大きい。	
実証内容	品出しカートにロボットが自動的に着脱し、自律搬送することで、搬送作業の負担を軽減する。	
ロボット名	【買い物カゴ、カート回収運搬支援ロボット】 サウザー（ジャイアント、ミニ）、スマートマット	
ロボット企業	協栄産業株式会社	
課題	館内各所で貸出・回収される買い物カゴ、買い物カートの滞留量の確認作業が煩雑であり、また、随時回収・補充する作業の身体的負担が大きい。	
実証内容	従業員に追従し、買い物カゴやカートを搬送することで、搬送の負担を軽減する。また、滞留するカゴの重さを測るスマートマットを活用することで、カゴの回収・補充のタイミングを最適化する。	
ロボット名	【アテンドロボット】 Garoo NESedition	
ロボット企業	日信電子サービス株式会社	
課題	介助が必要なお客様へのアテンドについて、接触感染リスクが大きい。	
実証内容	お客様がロボットに乗り、従業員に追従して走行することで、アテンドサービスの円滑化と接触感染リスクを軽減する。	
ロボット名	【案内ロボット】 temi	
ロボット企業	株式会社マクニカ	
課題	広大な館内に1か所しかインフォメーションセンターがなく、案内が行き届かない場面がある。	
実証内容	地図表示や遠隔コミュニケーション、自律移動による誘導を行うことで、お客様のスムーズな案内を実現する。	

ロボット名	【配膳ロボット】 BellaBot	
ロボット企業	株式会社エリアカザン	
課題	フードコートにおいて、お客様の配膳の身体的負担を減らす必要がある。	
実証内容	注文後の料理をロボットに載せ、お客様の待つテーブルまで自律移動で配膳する。	

ロボット名	【清掃ロボット】 EGrobo	
ロボット企業	アマノ株式会社	
課題	広大な館内の清掃が必要であり、人手による清掃業務量の削減が求められている。	
実証内容	自律移動により清掃することで、清掃業務の効率化を図る。	